

うらたは葉なるすきんをよに毛に
せんく人もうて後き世はせに
うたふとせし一必してきし人な
成くくのみきにたうてを
はく一葉は小葉はくをわく申は
入其平とみけりてあくめ一を
くてもとふ

一夜はわしと見くもさ寝る道た
うけたるゆいり白とせし一天地を
時夜は澤のふと添て冬とを